第26回 橋本市中心市街地まちづくり協議会総会



橋本市 市街地開発事務所

No. 66

### 戍

23 年度

事業計!

画

につい

平成 23 年 9 月

## 社会情勢に則し、 夫を凝らしたまちづくりを官民協同で取り組 協議調整を図り、 住民主体のまちづくりの精神のもと、

ざした住民相互のまちづくり活動を進めるべく、 で考案していくことを目標に、 次の世代に残す「まち」の姿を住民自らの意思 まずは、地域に根

■花いっぱい運動

次の事業を行う。

■事業啓発活動

|古いもの捨てないで運動



新会長 副会長は次のとおり。 (敬称略)

ちづくり協議会総会が開催されました。

平

成 2 3

年7月

10 日 (日)

に 第 26

口

橋本市中心市街地ま

22年度事業報告の他、

6

月

17 日 (金)

に開催の理事会にお 総会では、

平成

おり承認されました。

また、平成23年度事業計画について審議され、

次のと

れました。

いて同意された会長並びに副会長の改選について承認さ

#### 副会長 会長 谷 森 П 繁美 功 善 活郎 (橋本区長) (古佐田区長) (東家区長)

||応其上人顕彰事業



#### 総会までの活動

地区内に関係する諸問題に対 地域の個性を活かし、自らが工

直 面 する

6月13日(月) 会計監查

三役会

6月17日(金) 理事会(第1回)

理事会での議題

- ■役員の改選について
- ■平成23年度総会について

はじめ約30人がの事業として、 雨模様でしたが、皆さんの手際よい作業によ 植え替えが行われました。 平成 無事に植え替えが完了しました。 23 年 6 月 人が参加され、 古佐田老人クラブの皆さんを 11日出、まちづくり協議会 当日はあいにくの 橋本駅前の花の

#### 記念冊子『木食応其上人と橋本』

まちづくり協議会では、橋本市応其上人顕彰事業実行委員会に参画し、平成 20 年度に実施した没後 400 年記念顕彰事業のまとめとして、記念冊子『木食応其上人と橋本』を作成しました。

#### 木食応其上人と橋本 -没後 400 年記念顕彰事業のまとめ-

編者 橋本市まちの歴史資料保存会

発行 橋本市応其上人顕彰事業実行委員会

橋本市橋本 1-5-15 会長 村木 宏 32·3718

発行日 平成 23 年 (2011) 3 月

#### ~目次~

序 章 応其上人の概要

第1章 応其を学ぶ

第2章 応其を感じる

第3章 応其を見る

第4章 応其逍遙

第5章 まとめ

]

別については次のとおりです

# 本食応其上人と橋本

転補償

の契約は

使用収益開始:全体の17.

5%済み

#### <u>第③ゾーン</u>

補償契約は約93%が完了し、昨年度秋から造成工事に着手し、引き続き工事を実施する予定です。この秋には、(仮称)橋本区まちづくり会館の建設に着手し、年度末に完成する予定です。

#### 第⑤ゾーン

第③、④ゾーンの 進捗を見ながら、着 手時期を見定めて いく予定です。

#### 第①、②ゾーン

造成工事、道路工 事が完了し、使用収 益開始済みです。

紀の川

## ーン別の進捗状況

(平成 23年7月末現在・借家人含む

殿ゾ の川ゾ 対象 43 対 柼 象 象 32 9 件中 件中 件中 17 8 40 件 件 件 契約 約 約 済み 済み 済み

# 近極<br /> に<br /> か<br /> に<br /> の<br /> さ<br /> い<br /> に<br /> に<br /> い<br /> に<br /> い<b

#### 休止区域

平成24年度までに方針を発表することとなっていますが、できるだけ早い時期に説明できるよう内容検討、関係機関協議を継続的に進めています。

#### 紀の川ゾーン

補償契約は約50%が完了しています。引き続き交渉し、護岸工事と整合を図りながら、建物が除却された所から順次造成工事に着手する予定です。

#### 御殿ゾーン

御殿橋架け替え工事に伴い、現在、国道の迂回 等の工事が行われています。土地区画整理事業も これらの工事と整合を図りながら進めます。

#### 第④ゾーン

昨年末から補償説 明を開始し、来年度 には一部造成工事に 着手する予定です。